



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 ウェルス・マネジメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 3772 URL <https://www.wealth-mngt.com>
代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）千野 和俊
問合せ先責任者 （役職名）執行役員企画部長 （氏名）村松 慎太郎 TEL 03-6229-2129
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	3,573	88.2	△543	—	△793	—	△574	—
2025年3月期第1四半期	1,899	19.6	△1,149	—	△1,476	—	△1,032	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △574百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 △1,032百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△29.97	—
2025年3月期第1四半期	△54.06	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	59,257	18,274	30.8
2025年3月期	62,102	19,398	31.2

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 18,272百万円 2025年3月期 19,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）2026年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	29,000	58.4	4,500	78.6	3,500	233.7	2,500	126.7	130.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 1 Q	19,179,800株	2025年3月期	19,179,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期 1 Q	1,278株	2025年3月期	1,278株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 1 Q	19,178,522株	2025年3月期 1 Q	19,107,669株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により景気は緩やかに回復傾向にあるものの、不動産価格の上昇、開発コストの増加等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、好調なホテル業界の影響もありホテル運営事業の売上高は増加し、アセットマネジメント事業においても継続的に毎月計上される報酬により売上高は前年同期を上回りました。また、不動産事業においても、保有物件の売却が売上に貢献し増収となりました。他方で、アセットマネジメント事業において人件費を中心としたコストの影響や不動産事業においても運営ホテルの支払賃料が増加したことにより利益は前年同期を下回る結果となりました。

第2四半期連結会計期間以降、漸次物件の取得売却を進めていく予定です。また、現在進行中のホテル開発プロジェクトは堅調に進んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高3,573,303千円（前年同期比88.2%増）、営業損失543,751千円（前年同期は営業損失1,149,538千円）、経常損失793,345千円（前年同期は経常損失1,476,175千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失574,791千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,032,965千円）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

セグメント		前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月1日 至 2025年 6月30日)	増減率
		金額(千円)	金額(千円)	(%)
ホテル運営事業	売上高	1,688,233	3,266,011	93.5
	営業利益	201,963	1,120,353	454.7
アセットマネジメント事業	売上高	99,504	140,169	40.9
	営業利益	△106,118	△130,340	—
不動産事業	売上高	136,283	215,264	58.0
	営業利益	△971,519	△1,325,204	—

(注) 1. セグメント間取引は相殺消去しておりません。

2. 増減率について、当四半期・前年同四半期の一方若しくは両方がマイナスとなる場合や、増減率が1,000%以上となる場合は「—」と記載しております。

(ホテル運営事業)

ホテル運営事業が属するホテル業界におきましては、インバウンド需要は活況であり、日本政府観光局(J N T O)公表の訪日外客数は継続して増加傾向にあります。

当社グループにおきましては、既存ホテルの業績が概ね好調に推移していること及び昨年度新規開業した2ホテルの稼働率と業績への貢献度の上昇により、ホテル運営事業の売上高は前年同期比の約2倍、利益は前年同期比の約5倍強を上回る結果となりました。

運営ホテル売上高の推移

(単位：千円)

		運営ホテル売上高	対前年同期増減率
前第1四半期	(自2024年4月1日～ 至2024年6月30日)	1,688,233	12.6%
前第2四半期	(自2024年7月1日～ 至2024年9月30日)	1,486,391	6.4%
前第3四半期	(自2024年10月1日～ 至2024年12月31日)	2,612,180	45.2%
前第4四半期	(自2025年1月1日～ 至2025年3月31日)	2,062,546	40.8%
当第1四半期	(自2025年4月1日～ 至2025年6月30日)	3,242,475	92.1%

(注) 1. 運営ホテル売上高は、当社グループが運営しているホテルの管理会計上の売上高を合算したものであり、ホテル運営事業の売上高とは一致いたしません。

2. セグメント間取引は相殺消去しておりません。

(アセットマネジメント事業、不動産事業)

アセットマネジメント事業及び不動産事業が属する不動産市場におきましては、資材価格、設備工事費等の高騰や人員不足などを要因とした工期の長期化が問題となっております。一方で、コロナ禍後のインバウンド需要の回復により、国内投資家の投資拡大を踏まえ、ホテルアセットに対する投資家及び金融機関はホテル開発事業に対する投資や融資について積極的な姿勢を継続しております。

当社グループにおきましては、アセットマネジメント事業において継続的に毎月計上される報酬により売上高は前年同期を上回りました。また、不動産事業においても、保有物件の売却が売上に貢献し増収となりました。

他方で、アセットマネジメント事業において人件費を中心としたコストの影響や不動産事業においても運営ホテルの支払賃料が増加したことにより利益は前年同期を下回る結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における財政状態については、総資産59,257,019千円、負債40,982,990千円、純資産18,274,029千円となりました。

総資産については、前連結会計年度末に比べ、2,845,397千円減少となりました。これは主に、現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べ、1,720,432千円減少となりました。これは主に、匿名組合出資預り金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比べ、1,124,965千円減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表しました2026年3月期の連結業績予想(通期)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,408,357	6,417,192
売掛金	1,146,388	861,164
販売用不動産	19,172,804	19,189,414
仕掛販売用不動産	22,691,504	22,710,991
未収還付法人税等	678,855	685,736
その他	599,418	584,668
流動資産合計	53,697,329	50,449,168
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,471,475	1,579,988
減価償却累計額	△55,603	△78,252
建物（純額）	1,415,871	1,501,736
工具、器具及び備品	366,918	448,869
減価償却累計額	△127,584	△144,889
工具、器具及び備品（純額）	239,334	303,979
土地	260,502	260,502
建設仮勘定	104,815	89,314
有形固定資産合計	2,020,524	2,155,533
無形固定資産		
のれん	305,317	270,528
その他	62,489	70,960
無形固定資産合計	367,806	341,489
投資その他の資産		
投資有価証券	3,748,981	3,741,268
繰延税金資産	462,542	761,424
その他	1,805,233	1,808,134
投資その他の資産合計	6,016,757	6,310,828
固定資産合計	8,405,088	8,807,851
資産合計	62,102,417	59,257,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,406	150,720
短期借入金	719,962	1,441,077
1年内返済予定の長期借入金	2,763,922	2,596,438
未払法人税等	510,524	11,775
賞与引当金	205,017	133,156
株主優待引当金	64,000	85,000
その他	2,815,249	2,536,627
流動負債合計	7,237,082	6,954,795
固定負債		
長期借入金	23,849,462	23,754,627
ノンリコース長期借入金	3,000,000	3,000,000
株式報酬引当金	138,889	134,952
匿名組合出資預り金	7,707,000	6,280,000
繰延税金負債	144,360	144,754
その他	626,628	713,861
固定負債合計	35,466,340	34,028,194
負債合計	42,703,422	40,982,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,356,395	2,356,395
資本剰余金	1,780,027	1,613,423
利益剰余金	15,262,187	14,303,825
自己株式	△1,035	△1,035
株主資本合計	19,397,574	18,272,609
新株予約権	1,420	1,420
純資産合計	19,398,994	18,274,029
負債純資産合計	62,102,417	59,257,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,899,102	3,573,303
売上原価	2,276,213	3,421,226
売上総利益又は売上総損失(△)	△377,111	152,077
販売費及び一般管理費	772,427	695,828
営業損失(△)	△1,149,538	△543,751
営業外収益		
受取利息	—	98
受取配当金	89	96
利子補給金	1,960	874
その他	294	259
営業外収益合計	2,345	1,329
営業外費用		
支払利息	306,822	230,928
支払手数料	3,082	1,129
持分法による投資損失	278	—
その他	18,797	18,866
営業外費用合計	328,981	250,923
経常損失(△)	△1,476,175	△793,345
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,476,175	△793,345
法人税、住民税及び事業税	2,934	2,079
法人税等調整額	△446,145	△220,633
法人税等合計	△443,210	△218,554
四半期純損失(△)	△1,032,965	△574,791
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,032,965	△574,791

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失 (△)	△1,032,965	△574,791
四半期包括利益	△1,032,965	△574,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,032,965	△574,791
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(資産除去債務の計算方法に係る見積りの変更)

当第1四半期連結会計期間において、新たな情報の入手により、事務所の退去時に必要とされる原状回復費用に関して一部見積りの変更を行いました。この見積りの変更に伴い、原状回復費用の見積り額が、賃貸借契約に関連する敷金の額を上回ることになり、従来の資産除去債務の負債計上に代えて、賃貸借契約に関連する敷金の回収が最終的に見込めないと認められる金額を合理的に見積り、当期の負担に属する金額を費用に計上する方法(以下、「簡便的な取扱い」という。)による処理が認められなくなったため、当該事務所については、当第1四半期連結会計期間より原則的な取扱いによる処理に変更しております。

この見積り変更及び簡便的な取扱いから原則的な取扱いへの変更により、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、「固定資産」の「建物(純額)」は87,827千円、「投資その他の資産」の「その他」は305千円、「固定負債」の「その他」は90,735千円、それぞれ増加しております。

なお、当該見積りの変更による影響額は軽微であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	25,212千円	47,080千円
のれんの償却額	31,411千円	34,788千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アセットマ ネジメント 事業	不動産事業	ホテル 運営事業	計			
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	—	—	1,688,233	1,688,233	1,688,233	—	1,688,233
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	74,434	—	—	74,434	74,434	—	74,434
顧客との契約から生じる収益	74,434	—	1,688,233	1,762,667	1,762,667	—	1,762,667
その他の収益	151	136,283	—	136,435	136,435	—	136,435
外部顧客への売上高	74,585	136,283	1,688,233	1,899,102	1,899,102	—	1,899,102
セグメント間の内部売上高又 は振替高	24,918	—	—	24,918	24,918	△24,918	—
計	99,504	136,283	1,688,233	1,924,020	1,924,020	△24,918	1,899,102
セグメント利益又は損失(△)	△106,118	△971,519	201,963	△875,674	△875,674	△273,864	△1,149,538

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△273,864千円は、各報告セグメントに配分されない全
社収益及び全社費用の純額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収
入及び「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針」
(企業会計基準委員会 移管指針第10号)の対象となる不動産(不動産信託受益権を含む。)の
譲渡等が含まれております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アセットマ ネジメント 事業	不動産事業	ホテル 運営事業	計			
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	—	52,701	3,241,125	3,293,826	3,293,826	—	3,293,826
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	111,376	24,037	4,050	139,464	139,464	—	139,464
顧客との契約から生じる収益	111,376	76,738	3,245,175	3,433,291	3,433,291	—	3,433,291
その他の収益	—	138,525	1,486	140,012	140,012	—	140,012
外部顧客への売上高	111,376	215,264	3,246,662	3,573,303	3,573,303	—	3,573,303
セグメント間の内部売上高又 は振替高	28,793	—	19,349	48,143	48,143	△48,143	—
計	140,169	215,264	3,266,011	3,621,446	3,621,446	△48,143	3,573,303
セグメント利益又は損失（△）	△130,340	△1,325,204	1,120,353	△335,191	△335,191	△208,559	△543,751

- （注） 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△208,559千円は、各報告セグメントに配分されない全社収益及び全社費用の純額であります。
2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
3. その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）に基づく賃貸料収入及び「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針」（企業会計基準委員会 移管指針第10号）の対象となる不動産（不動産信託受益権を含む。）の譲渡等が含まれております。